

# ～開発者・技術者・技術翻訳者のための～

## 「英語図面の作成方法」

会場受講/WEB受講  
WEB受講の場合は  
アーカイブ配信付き  
(7日間視聴可能)

★日時：2025年8月19日（火）10:00～16:30

★会場：TH企画セミナールームA

浅草線・三田線：三田駅 徒歩3分（A9出口）

JR田町駅：徒歩7分（三田口）

★受講料：1名 49,500円（消費税込）

同一セミナー同一企業同時複数人数申込みの場合 1名44,000円

★受講資料：製本テキスト（受講料に含む）

※別途テキストの送付先1件につき、配送料1,210円（内税）

その図面、海外の取引先に“正しく伝わっていますか？”

ASME準拠の英語図面で誤解ゼロの技術伝達を実現！米国実務図面と日本独自表記の違いを比較しながら、技術英語と図面注記表現を習得できる、国際対応の標準化・社内DB構築にも直結する実践講座！

### 【講師の言葉】

国際分業化に伴い、英語で注記した図面を読み書きし説明する機会が増えてきた。簡潔かつ的確な表現を求められる一方、思わぬ誤解を生ずることもある。米国の規格 ASMEに準拠し、米国企業の実務図面を見て貴社図面と比較されて、図面作成について勉強する良い機会とします。

### 日本企業様の現状は：

- ①古いJIS規格の使用で、国際的規格に準拠していない。
- ②技術者の個人個人の英語表現は、外国人には理解されにくい。社内のデータベース化による英語表現の標準化が求められている。
- ③日本独特な図面作成で書かれている。（ミラー、勝手反対、勝手違い、・・・）などは理解されない。

特に、慣習的に作成してきた図面作成の社内規格基準を見直し、さらに技術英語の表現の標準化に伴うデータベース作成および社内標準化体制づくりには最適です。

※質問は隨時して頂き受講技術者のご要望に即応します。

※講習前の「事前アンケート」にご質問・悩んでいることなどのご質問を記載して頂き、講習開始時にお答えします。記載された方には、拙書「技術者の実務英語」定価3800円+税を寄贈させていただきます。

会場に来られた方は：米国企業の実務図面を直接見て頂き、説明と貴社図面との比較などにも応じます。

さらに、関連する外国・国内書籍を回観し、休憩時にも閲覧できます。

【受講形式】会場/WEB選択可 ※WEB受講の場合のみ、アーカイブ配信（7日間視聴可能）。

【予備知識】特に必要ありません。

### 【受講対象】

- ・開発者・技術者・技術翻訳者を中心に技術営業・海外支援者など。
- ・開発・研究部門、製造技術部門、技術支援/管理部門、海外事業部など。
- ・レベルは問いません。

### 【習得知識】

- 1) 世界の図面作成に関連する世界規格の理解。
- 2) 最新ASME規格(米国規格)を中心とした図面作成法とISOおよびJISを参照し、違いを理解。
- 3) 図面での英語用語・略語・英語表現例をシャワーのように浴び、技術英語を習得。
- 4) 社内標準化の体制要領を習得し、社内データベース化を促進。

【講師】 A.I.（エーアイ）代表 板谷 孝雄 先生（元IBM）

### 1 図面の基礎——— 1 頁

1.1 図面関連の規格——— 1 頁

規格の歴史 (1) 國際規格・米国規格・日本規格 (1)  
規格と体系 (2) 米国規格参考文献 (3) 関連規格 (4)

1.2 技術変更資料 5 頁

技術変更文書 (5) 技術管理用語 (8)  
処分法 (8) 測定単位 (8)  
製造仕様の種類 (9) 特殊な品目と工程の略語 (9)  
部品の種類 (10)

1.3 図面の種類——— 11 頁

種類別 (11) 目的別 (11) 用途別 (12)

1.4 図面の書式——— 13 頁

1.5 文字——— 20 頁

1.6 線の規約——— 22 頁

1.7 作図——— 24 頁

### 2 寸法および公差記入法——— 26 頁

- 2.1 基本原則——— 26 頁
- 2.2 測定単位——— 28 頁
- 2.3 寸法記入法の種類——— 29 頁
- 2.4 寸法の記入法——— 31 頁
- 2.5 記号法——— 33 頁
- 2.6 作図例——— 35 頁

### 3 図面の英語表記の規則——— 64 頁

- 3.1 図面の注記——— 64 頁
- 3.2 表題——— 67 頁

### 4 注記の英語表現例——— 69 頁

#### 付録

- A1 助動詞——— 111 頁
- A2 限定性——— 112 頁
- A3 位置の表現——— 113 頁
- A4 英語図面の社内標準化——— 115 頁

【受講者の声】・日本語を英文化するだけではなく、海外の規格を理解し、明確で伝わる指示を記載することが重要だと感じた。

・初めて触れる英語図面でしたので、導入としての初心者でもわかりやすいセミナーでした。いい教本や図面を使って少しづつ知識を増やしていきたいです。

・英語での図面記載の基本的な知識を得ることができ、有益だった。

#### ◆セミナーお申込要領

・弊社ホームページの申込欄又は、E-mailかFAXにてお申し込みください。

・受付後、受講票・請求書等をメールで送信します。

・開催日の8日前以内のキャンセルの場合、受講料の全額を申し受けます。

・受講料は原則として開催前日までにお支払い願います。

#### ◆申込書：2025年8月19日 英語図面の作成方法

受講形式：会場/WEB ※○で囲んでください

会社名： 部署名：

住所：

TEL： FAX：

氏名：

Email：

◆申込先



TH企画セミナーセンター



株式会社TH企画

〒108-0014 東京都港区芝4丁目5-11 芝プラザビル5F

TEL: 03-6435-1138 FAX: 03-6435-3685

Email: [th@thplan.com](mailto:th@thplan.com)

URL: <https://www.thplan.com/>

詳細、その他のセミナーは、ホームページをご覧ください。

検索

TH企画



サイト内

キーワード検索

0819

(開催日)